

講演とシンポジウム

“自分らしく生きる”障がいと生きるすべての人々の可能性を信じて

～先駆者と奄美の支援者が障がい者の可能性について熱く語る～



「あいのままの姿を受け入れられたとき、はじめて人は“自分らしく生きられる”」

奄美地区で生活する障がい者がハンディを持ちながらも自分らしく生きるために、支援者は何ができるのか？講師と一緒に熱く語っていただく。

講師 **福森 伸** (ふくもり しん) 氏

社会福祉法人太陽会 しょうぶ学園
統括施設長

講師プロフィール

1959年鹿児島県生まれ。日本体育大学卒

1983年よりしょうぶ学園に勤務

1985年「工房しょうぶ」を設立。知的障がいを持つ人のさまざまな表現活動を通じて多岐にわたる社会とのコミュニケーション活動をプロデュースしている。社会福祉士

シンポジスト



榮野和光氏(愛の浜園)、**山口敏親**氏(大島養護学校)、**園田 明**氏(あまみらい)

日時:平成30年**10月31日(水)**

午後5時～午後7時

参加費無料

場所:**奄美市 AiAi ひろば 2階多目的ホール**(奄美市末広町14-10)

※席に限りがありますので、参加希望の方は電話にてお申込みください

◇申し込み・問い合わせ

奄美地区障がい者等基幹相談支援センター

(平日9時～19時)

☎ **0997-69-4061**



主催:奄美地区地域自立支援協議会

(構成メンバー)相談支援事業所、障害福祉サービス事業所、各医療機関、大島教育事務所、大島養護学校、奄美市教育委員会、名瀬公共職業安定所、あまみ障害者就業・生活支援センター、大島地区身体障害者福祉連絡協議会、北大島地区手をつなぐ育成会、県介護支援専門員協議会奄美大島喜界支部、奄美大島介護事業所協議会、大島児童相談所、大島支庁保健環境福祉部、奄美市、龍郷町、宇検村、大和村、瀬戸内町